

# JASMA 会報

2017年7月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

## CONTENTS

第48回定時総会及び第152回理事会開催	1
第48回定時総会后懇親パーティー開催	2
ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR	3
第38回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集中	3
Texprocess 2017 におけるJASMAの活動について	4
お知らせ	4

## 第48回定時総会及び第152回理事会開催

〔2017年（平成29年）6月9日（金）、14:30～、日本工業倶楽部〕

当工業会の第48回定時総会及び第152回理事会（総会后）が開催されました。定時総会へはご来賓として経済産業省産業機械課 工藤 勉課長補佐殿、岩井田 剛係長殿が臨席し、理事会は片岡隆一産業機械課長にもご臨席いただき、すべての議案が議決・報告されました。

### <第48回定時総会>

**議題1.～議題4.** 平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・収支予算は原案どおり議決されました。

### 議題5. 役員を選任について

任期満了に伴う役員を選任については原案どおり議決されました。新役員は下表のとおり。



眞壁八郎 会長

### <理事>

（敬称略）

	氏名	会社名
1	眞壁 八郎	蛇の目ミシン工業株式会社
2	安井 義博	ブラザー工業株式会社
3	清原 晃	JUKI株式会社
4	美馬 成望	ペガサスミシン製造株式会社
5	近藤 章吾	ヤマトミシン製造株式会社
6	田島 健二	東海工業ミシン株式会社
7	廣瀬 恭子	株式会社広瀬製作所
8	湯原 孝志	一般社団法人日本縫製機械工業会
9	増島 良介	オルガン針株式会社
10	佐藤 銀治郎	株式会社佐文工業所
11	片山 俊介	株式会社ジャガーインターナショナルコーポレーション
12	鈴木 敬造	株式会社鈴木精密工業所
13	渡辺 豊	株式会社東和製作所
14	原田 勉	直本工業株式会社
15	中根 進	株式会社中根製作所
16	錦 織 隆	株式会社日進製作所
17	大塚 雅之	株式会社ハシマ
18	原田 啓太郎	株式会社ハッピージャパン

### <監事>

（敬称略）

	氏名	会社名
1	木下 治彦	木下精密工業株式会社
2	春原 要一	東日本金網工業協会

### 議題6. 会員の異動について

平成29年5月の第151回理事会（書面審議）で「株式会社ナムックス」の入会が承認され、5月末日付で入会されたとの報告がありました。

### 議題7.～議題8. JIAM2020の取り組み、今後のスケジュールについて報告が行われました。



## <第152回理事会>

### 議題1. 会長、副会長等の選定について

会長、副会長等の選定は下表のとおり議決されました。

#### <会長、副会長、専務理事>

(敬称略)

役職名	氏名	会社名
会長・代表理事	眞壁 八郎	蛇の目ミシン工業株式会社
副会長	安井 義博	ブラザー工業株式会社
副会長	清原 晃	JUKI株式会社
副会長	美馬 成望	ペガサスミシン製造株式会社
副会長	近藤 章吾	ヤマトミシン製造株式会社
副会長	田島 健二	東海工業ミシン株式会社
副会長	廣瀬 恭子	株式会社広瀬製作所
業務執行理事 ・専務理事	湯原 孝志	一般社団法人日本縫製機械工業会

#### <顧問>

(敬称略)

役職名	氏名	会社名
顧問	山岡 建夫	JUKI株式会社
顧問	中根 博	株式会社中根製作所

※本年度は部会・委員会及びWGの任期満了に伴う委員改選が行われ、新たな体制で活動することとなりました。新委員の方はよろしく願いいたします。

## 第48回定時総会後懇親パーティー開催

第48回定時総会後に懇親パーティーが開催され、総勢71名の関係者が出席し盛況に執り行われました。当工業会の眞壁会長から、①第48回定時総会で任期満了に伴う役員の改選が行われ、一部を除いて留任し、第152回理事会で正副会長、業務執行理事(専務理事)全員が再任された。②海外を含めた平成28年度縫製機械業界の動向は、海外における縫製産業の件数高騰の影響、自動車等ノンアパレル製品の拡大を受け、高品質の自動機、省力機等の需要が伸びたが、今後はアパレル業界を含め川下から川上まで繋がるのが重要である。③中心となる事業の1つ目は2020年5月20日から23日までインテックス大阪で開催するJIAM2020で、美馬JIAM2020実行委員長が中心になり取り組み方を検討しており、引き続き関係者のご支援、ご協力をお願いしたい。④2つ目は人材育成事業で、「ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」は今年で38回目となるが、今年も関係機関等の協力を得て進めていきたい。もう一つの人材育成事業は「縫製機械整備作業」技能検定試験への対応で、受検し易い環境整備のために実技試

験対象機種を新しくし、広報活動を充実させ受検者増を図っていきたくと挨拶がありました。

その後、ご来賓の経済産業省製造産業局産業機械課長 片岡隆一殿から、①我が国産業が目指す「Connected Industries (コネクテッド インダストリー)」は、様々なつながりにより新たな付加価値が創出される産業社会という考え方である。デジタル化が進展する中、高い「技術力」や高度な「現場力」を活かした、ソリューション志向の新たな産業社会の構築を目指す人間本位の産業社会を創り上げるもので、日本が目指す「Society 5.0」(ソサイエティ 5.0)の社会であり、ビジネスの世界で少しでもお役立ちいただけたらとのご挨拶がありました。

挨拶の後、当工業会の安井副会長の乾杯発声の後、歓談し中締めを美馬副会長が行い、盛況のうちに終了しました。



眞壁会長



片岡課長  
(経済産業省)



安井副会長



美馬副会長



## ソーイング体験コーナーで家庭用ミシンの利用普及をPR

### — 2017日本ホビーショーへの出展 —

家庭用ミシンに親しむ場を提供することにより、ホームソーイングの普及促進を図ることを目的に、例年通り今年も2017日本ホビーショーにJASMAブースを出展しました。2017日本ホビーショーは4月27日(木)から29日(土)までの3日間、東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催され、今年も多くの人場者が訪れ大盛況の中で終了しました。

JASMAブースでは、第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの優秀作品(36点)を展示するとともに、表彰式の様子をビデオで紹介し、更に、ソーイング体

験コーナーでは、家庭用ミシンメーカー6社によるラミネート生地を使った「ファスナーポーチ」の製作体験を行い、3日間で417名(生地購入を含む)が参加しました。毎年、女性を中心にホビー愛好家が増え、会場全体で初日から3日目の土曜日まで多くの来場者で賑わっていました。JASMAブースもソーイング体験の順番待ちの列ができるなど、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



## 第38回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集中

全国の小・中・高校生を対象とした「第38回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」の作品募集が始まりました。

今回の応募から「高校生の部」の応募方法が変わりました。作品送付の前に写真選考を行いません。詳細については当工業会ホームページをご覧ください。

### 1. 応募部門:

#### (1) 小学生の部(4・5・6年生)

作品の種類による部門は特に設けていません。小物・インテリア作品、衣服作品、リメイク・デコ作品、アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品全てを含みます。

#### (2) 中学生の部及び高校生の部

- ① 小物・インテリア作品部門      ② 衣服作品部門
- ③ リメイク・デコ作品部門
- ④ アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門

### 2. 応募作品:

作品は、ミシンを活用して製作したもので、自作で未発表のものとしします。当工業会ホームページの応募要領をご覧ください。



### 3. 賞

#### (1) 作品賞

- ① 最優秀賞    ② アイデア賞    ③ 優秀賞    ④ 佳作賞
- ⑤ 努力賞    ⑥ 特別賞

#### (2) 学校賞    ホームソーイング振興最優秀校賞

※最優秀賞には経済産業大臣賞を、ホームソーイング振興最優秀校賞には文部科学大臣賞の授与を予定しています。

### 4. 締 切:

2017年(平成29年)10月31日(火)

※高校生の部は9月29日(金)

### 5. 応募先・お問い合わせ先:

一般社団法人日本縫製機械工業会「第38回作品コンクール」係  
URL: <http://jasma.or.jp>

## Texprocess 2017 におけるJASMAの活動について

2017年(平成29年)5月9日(火)から12日(金)までの4日間、ドイツ・フランクフルトで開催された「Texprocess 2017」で共同小間の「JAPAN パビリオン」(日本貿易振興機構・後援)を出展しました。当工業会の中小企業を対象に好小間位置の確保、経費軽減、来場誘致活動等のサポートを目的として4会員企業が共同出展し、市場及び新規ユーザー獲得等の情報収集が行われました。



また、会期中の5月11日(木)は市内ホテルにおいて、JASMA(日本)、VDMA(ドイツ)、SPESA(米国)、CSMA(中国)の四地域連絡会議が行われ、各市場及び各団体主催の国際見本市について意見交換が行われました。会期後の15日(月)は日本の業界関係者による現地縫製企業(2社)の視察が行われ、有意義な時間を過ごしました。



## お知らせ

### 新会員(正会員)の紹介

2017年(平成29年)5月末日付で下記の企業が入会されました。(敬称略)

株式会社ナムックス 代表取締役 那須 信夫

本社 広島県福山市東手城町2-5-1

資本金 1,000万円 取扱製品 自動裁断機、自動延反機 等

### 経済産業省 製造産業局 産業機械課の異動

産業機械課の当工業会担当課長補佐の異動は次のとおりです。(敬称略)

(新)

(旧)

6月1日付	工藤 勉	製造産業局 産業機械課 課長補佐	通商政策局 通商政策課
	服部 嘉博	製造産業局 素材産業課 課長補佐	製造産業局 産業機械課 課長補佐

## 編集後記

昨今、新卒者を含む雇用状況が良い。あのバブル期を超えたとの報道があった。企業側にしてみれば、採用活動が厳しくなった。そんな中で、当社(ミシンメーカー)を受験した女性数が初めて男性数を上回った。「男性諸君 どこへ行った?」と同時に、女性の働く意識が大きく変わったと感じた。地に足を付けた一生の仕事を意識している。華やかさなど浮かれたところがない。挑戦意欲、貪欲さ、目標(狙い)を定める点では狩りをする肉食系だ。「肉食系女子、頑張れ! 世の中を支えてくれ!」と声援を送った。(S.S)

## JASMA 会報

Vol.14 No.2 2017年7月31日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会  
発行責任者: 湯原 孝志

〒105-0004  
東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階  
TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

Eメール [info@jasma.or.jp](mailto:info@jasma.or.jp)  
URL <http://jasma.or.jp>

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。